

オープン・プラットフォーム会議 vol.3 自由回答

《今回の会議全般》

- これまで「図書館の活用」について考えたことがなかった。とても関心の持てる内容だった。本を読む=input から output できる場所になれば面白くなりそうな気がします。
- たくさんの市民が利用しやすい場の提供（色々な活用ができる）。別府ならではの特徴ある取り組みができる。図書館までの交通手段の工夫。いろんなアイデアを出し合っていく、このような会議をオープンにしてこれからも開催して欲しいです。
- アート？食？何を求めているのか？図書館本来の姿を見失っているのではないかと不安になります。現代社会にマッチした最新のものは、最初だけ面白く感じるでしょうが、長い目で見るとそれも古くなる、使いにくくなる、必要ではなくなるという気がしています。別府には高齢者が多いので、利用しづらいのではないですか。せめて、現図書館を残すとか希望。本気で図書館のことを考えているとは思えません。
- 図書館整備との話であったが、迷走している感がある。話を広げすぎ。そもそも別府市は財政が苦しいと思う。3年後にできるとのことならもっと目的等を狭めた方がいいと思う。ディスカッションにもあったが、図書館と美術館は別にして欲しい。美術館・図書館は資料の保存方法が違うのではないか。建物については、美術性を軽んじて、先日の台風で地下書庫を水没させた某図書館のようにならないようにして欲しい。紙の資料はただの本ではなく、未来の方のものでもあると思う。
- 次回はぜひ教育との連携を取り上げて欲しいです。山出さんのおっしゃっていた「出会いの誘発」という言葉にピンとききました。ありそうでないコラボに期待します。

《図書館機能》

- 利用しやすい図書館にしてください。
- ぜひ増書お願いします。
- 未来を担う子どもたちが様々な可能性と出会える、創造性溢れる場になるといいなと思いました。ワクワクするまち別府の発信源となるような図書館になるのではと、今日の会に参加して期待が膨らみました。
- 司書の重要性を感じた。外部に任せず、自前の有能な司書を見つけて欲しい。
- 神代さんの講演の中でも出された、有能なやる気のある図書館員が一番の望みです。館長と両輪です。人の力が大きいと思います。市の仕事は人（図書館に情熱を持って仕事をする）を採用することだと思いました。ワクワクする図書館、賛成です。あくまで図書館だからこそそのワクワクであって欲しいです。美術館について出たので安心しました。
- 郷土資料の収集・保存・提供、特に観光史や温泉学については世界一になって欲しい。

障害者を持つ方々が活用できる場となって欲しい。特に肢体不自由な方々が使いやすい空間やデザインになって欲しい。

- 絶対的に必要な部分（サービス・施設整備）を最大化して欲しい。
- 困った時には図書館へ。困らなくても図書館へと思える場を。地に足がついたきちんとしたものを作っていただきたい。質の良い本とそれを手渡す優秀な人材を一番大切にしたい。
- アートがわからないので図書館をそこに放り込まないでとの意見がありましたが、中には活字の読めない人（未就学の子ども、学習障害、高齢者など）いると思います。そんな方でも活字以外の刺激（音や手触り、視覚に入るもの）いろんな感じ方ができる空間があって良いのではと思いました。実現を楽しみにしています。
- 視覚障害者のためにボランディアで本を音声に起こす友人がいた。最近ではオーディオブックなどがあるが、視覚障害者へのサービスにできるのでしょうか？また、高齢者も視力低下により本を読まなくなる様子を見て、音声での本の提供など考えていただきたい。
- 図書館の専門家がない中での議論が心配です。図書館長いい方を選んでください。
- 図書館での基本的なものがあるのかをもっと明確にしてもらいたい。その上でのアート、福祉ということであろうと思う。そこがはっきりしていないとこれで本当に図書館ができるのか不安になる。
- 図書館を運営していくために館長、他スタッフを早く決めて本を増書していてもらいたい。そしてその他のアートや福祉とつなげて行って欲しい。
- 図書館の基本部分がしっかりとしたものを作って欲しい。色々な関連付けの部分は楽しそうだけれど、土台がしっかりしていないとダメになりそうです。

《自習スペースについて》

- 学生が勉強できるスペースの話が出ましたが、現時点で大テーブルにたくさん座っている間や横を通り抜けて本棚へ向かっているのが何だかなと感じます。多少の入りづらさ、人の圧を感じて開放感、開かれているスペースとは感じられない。用を済ませたらさっさと帰りたくなるので、もう少し余白は欲しい。個人的には学生の勉強は他所でやって欲しいですが……。
- 図書館には真面目に勉強したい人もいる一方、アートなどを使ったインスタ映えなどにより活字離れした若者の人気を集めることができるが、この矛盾をどう解決するのか。
- 学習スペースの確保。しきりありとなしそれぞれ。

《連携について》

- 「課題解決ができる場所」の確立を最優先に。障害者アートの展示場には大賛成。別府市が「アーティストを育てる場」になる必要はないと思う。しかし、約120人のア

アーティストが障害者アートを応援し、その障害者アーティストの自立支援を応援して頂けるなら「介護予防」→「健康食」その料理教室が開かれるなら面白い。そのためにアクセスを良くする「ワンコインバス」は有用かもしれない。車椅子の方がアクセスしやすいよう、リフトバス路線に「図書館前」を入れられるか？「アクセスのしやすさ」はしっかり考えなければ。図書館で災害拠点病院、行政・自治会での「災害対応」についてディスカッションできる場があって、その際に「あの本、この本などを読んでみんなでもう一度考えよう」となって2回目のディスカッションなどできると面白い。図書への興味を引き出すためのアートは◎。

- 小中学校の「別府学」と図書館とのつながりについての可能性がたくさんあることがよくわかりました。
- アートと図書館は「文化」というくくりでもあるので親和性は高いのでは？と思っていました。私個人は「本棚に並ぶ背表紙たち」だけでもアートだと感じます。市民から企画を募ってもよいのでは？図書館でのピックアップ等、市民コーナーとして。
- 箱物の美術館は不要。アーティストが価値をはみ出す活動を自らして欲しい。
- 図書館・美術館と名称を決めるので話が混乱するので、「解決館」でもいいのではないのでしょうか？その中の一つの機能として図書館・美術館機能があっても良いのではないのでしょうか。
- 近くにあるビーコンとの連携はどうするのですか？アートには音楽という切り口もあるのでは。
- 歩いて人が楽しめる場所にしてもらいたい。知の拠点であって欲しい。
- アートだけでなく、別府には大きな資源があるが、それらの知をうまくつなげられる図書館・美術館であって欲しい。
- 別府には美術館が必要です。美術人口多いです。図書館も必要ですが、美術館としての施設はいつまでもたらい回しにするのはよくないです。今どき観光の一つに「展覧会を見る」が入らないのは観光都市としていかがなのでしょう。また色々取り入れようとされているのは積極的で良いように思われますが、それならば公民館を建てた方が複合施設としての考え方に合っているのではないのでしょうか。地元のそこに従事している人の意見をまずは重要視した方が良いかと。
- 温泉文化のメッカを創り続ける。
- 定期的に作家と作品を入れ替える展示スペースがあるといいと思います。体験できる、参加できるワークショップ等の場があるといいと思います。県立図書館くらい本があると嬉しい。本にだって表紙に紙がある。写真がある。絵本だってある。本だってアートと切り離して考えるのは寂しい。行き場がない子どもたちが絵本に感動したら、写真に魅入られたら、飾ってある作品に心揺れたら、助かる心や命もあるかもしれないのに。

《整備計画について》

- 別府＝温泉＝足湯のような安直な施設整備はやめて欲しい。文化的なアプローチで湯のまちらしい施設にして欲しい。
- 建設（設計）会社で入札を決めると思います。価格だけでなく、本日のアイデアを発表してくださった方、車椅子の当事者などの意見を聞いて、設計・建設に至って欲しいです。お話にも出ましたが、入札（本の納入や建設など）も地元業者にして欲しいです。
- コンセプトは「温かい」図書館です。入りやすく、居やすい場所であって欲しい（ハード・ソフト両面）。芸術的な建物は不要です。
- 計画作成にどこまで市民の要望がどのような場で取り込められるのでしょうか。策定委員会にしても聞くのみの一方通行で参加／討議の場とは遠い。①館長を決め、館長を含めた長期育成計画、運営方針を策定していくべきじゃないか。②自然と調和した建築物が後世にレガシーとして残る容姿、機能を有して欲しい。
- 本日の神代浩氏のお話の内容を活かして基本計画を進めてください。
- レイヤー型の建設を決めているようですが、具体的なプランを早く知りたいと思います。
- 図書館は「広くて」「静かな」「本が多くて」が基本的なイメージ。でも作るなら県産材、別府の竹を使い、自然色の濃い図書館を作って欲しい。形やイメージよりも公共施設として。災害対応できるように多様な施設にしてほしい。
- どこにできるのですか？どこで見たらいいですか？
- すごく高尚な建物ができそうですが、別府市民は利用するのだろうかとの疑問に思います。敷居が高くて跨げないのではないのでしょうか。図書館は子どもが安心して遊べて学べる集いの場であって欲しいと思います。毎日でも行きたい場所であって欲しい。公園は子どもが遊べる場ではなくなっていますから。